



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年8月7日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東
 コード番号 6539 URL https://company.jmsc.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有本 隆浩
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長兼 (氏名) 藤江 眞之
 経営企画室長 TEL 03-3239-7373
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	959	10.8	393	9.7	431	17.2	297	17.4
2019年3月期第1四半期	866	33.0	358	277.3	367	92.5	253	68.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	11.93	11.89
2019年3月期第1四半期	10.19	10.12

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,522	6,930	92.1
2019年3月期	7,810	6,998	89.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,930百万円 2019年3月期 6,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	2,200	21.5	891	11.6	917	10.9	623	10.0	25.04
通期	4,643	21.3	1,994	18.0	2,014	13.8	1,395	16.5	56.04

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	24,908,400株	2019年3月期	24,908,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	332株	2019年3月期	332株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	24,908,068株	2019年3月期1Q	24,860,368株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5
(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、堅調な企業業績を背景に雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気全体は緩やかな回復傾向にあるものの、海外においては、中国及び米政権の政治的緊張等、政治・経済動向の不透明な状況が依然として続いております。

一方で、国内の雇用情勢については依然として企業の求人意欲は衰えず、厚生労働省が発表する有効求人倍率は、2019年6月時点で1.61倍という高水準を維持しております。（「一般職業紹介状況（令和元年6月分）について」厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、当社の人材紹介事業については、当第1四半期累計期間においては新規登録者数が5,202人（前年同期4,414人、17.9%増）と過去最高となりました。紹介先については、専門組織向けの紹介実績が好調に推移し、売上高を大きく牽引しました。求職者側については、弁護士、公認会計士、税理士等の専門性の高い人材の紹介実績は前年同期程度の水準であったものの、有資格者以外の管理部門職種の紹介実績が伸長し、全体の売上高の増加要因となりました。この結果、当第1四半期累計期間における売上高は959,782千円（前年同期比10.8%増）、営業利益は393,581千円（前年同期比9.7%増）、経常利益は431,014千円（前年同期比17.2%増）、四半期純利益は297,214千円（前年同期比17.4%増）となりました。

なお、第1四半期累計期間における売上高の構成は以下のとおりであります。

（単位：千円）

売上高構成	紹介実績	前第1四半期累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）	前年 同期比 （%）
人材紹介 売上高	一般企業向け（注）2. 紹介実績	647,163	712,145	10.0
	専門組織向け（注）3. 紹介実績	197,075	233,103	18.3
	小計	844,238	945,248	12.0
	うち、有資格者（注）4. 紹介実績	209,304	204,540	△2.3
その他売上高等（注）5.		22,333	14,533	△34.9
合計		866,572	959,782	10.8

（注）1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 一般企業向けとは、一般企業の管理部門（経理、財務、人事、総務、法務、経営企画等）に対する紹介を対象としております。

3. 専門組織向けとは、会計事務所、税理士法人、監査法人、法律事務所、その他コンサルティングファーム等、一般企業以外の組織に対する紹介を対象としております。

4. 有資格者とは、弁護士（司法試験合格者及び司法修習生含む）、公認会計士（会計士補及び公認会計士試験合格者を含む）、税理士（未登録含む）を対象としております。

5. その他売上高等には返金引当金繰入額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の分析

当第1四半期会計期間末における資産につきましては、債券の満期償還及び投資有価証券の売却等により有価証券が213,795千円、投資有価証券が26,193千円それぞれ減少した結果、前事業年度末に比べ287,878千円減少し、7,522,730千円となりました。

負債につきましては、主に未払法人税等が304,883千円減少したことに加え、賞与引当金が63,263千円減少した一方で、未払金の増加等により流動負債のその他が151,383千円増加した結果、前事業年度末に比べ219,374千円減少し、592,620千円となりました。

純資産につきましては、主に配当金の支払いを実施したことにより利益剰余金が373,621千円減少した一方で、四半期純利益297,214千円を計上した結果、前事業年度末に比べ68,503千円減少し、6,930,109千円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月9日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,868,746	2,927,749
売掛金	162,458	113,660
有価証券	1,230,779	1,016,983
その他	84,522	71,127
流動資産合計	4,346,507	4,129,521
固定資産		
有形固定資産	71,231	68,353
無形固定資産	151,261	143,772
投資その他の資産		
投資有価証券	3,020,175	2,993,981
その他	237,828	203,496
貸倒引当金	△16,396	△16,396
投資その他の資産合計	3,241,607	3,181,082
固定資産合計	3,464,101	3,393,208
資産合計	7,810,608	7,522,730
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	408,193	103,310
返金引当金	6,583	3,971
賞与引当金	115,647	52,383
その他	281,570	432,954
流動負債合計	811,995	592,620
負債合計	811,995	592,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	580,588	580,588
資本剰余金	1,226,526	1,226,526
利益剰余金	5,116,912	5,040,394
自己株式	△435	△435
株主資本合計	6,923,592	6,847,074
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75,021	83,034
評価・換算差額等合計	75,021	83,034
純資産合計	6,998,613	6,930,109
負債純資産合計	7,810,608	7,522,730

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	866,572	959,782
売上原価	1,590	196
売上総利益	864,982	959,585
販売費及び一般管理費	506,263	566,003
営業利益	358,719	393,581
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,188	29,854
有価証券売却益	293	20,335
その他	1,323	345
営業外収益合計	14,805	50,534
営業外費用		
支払手数料	2,830	2,970
有価証券償還損	2,873	9,919
その他	215	211
営業外費用合計	5,919	13,101
経常利益	367,605	431,014
特別損失		
固定資産除却損	169	-
特別損失合計	169	-
税引前四半期純利益	367,435	431,014
法人税、住民税及び事業税	120,164	103,120
法人税等調整額	△5,947	30,680
法人税等合計	114,216	133,800
四半期純利益	253,219	297,214

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、人材紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません、